

船橋市食品ロス削減推進計画 行動計画【令和4年度実績】

計画番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
実施状況	現在の取り組み	現在の取り組み	現在の取り組み	現在の取り組み	現在の取り組み	現在の取り組み	現在の取り組み	現在の取り組み	実施を検討する取り組み	実施を検討する取り組み	実施を検討する取り組み	実施を検討する取り組み	
区分	ごみの減量に関する周知啓発	ごみの減量に関する周知啓発	食育を通じた周知啓発	食育を通じた周知啓発	食育を通じた周知啓発	事業者へのアプローチ	発生した食品ロス対策	発生した食品ロス対策	市民へのアプローチ	市民へのアプローチ	市民へのアプローチ	事業者へのアプローチ	
施策	食品ロス削減に向けた情報提供	防災備蓄品等の適切な管理	食育推進計画の推進	園児への食育	児童生徒への食育	ふなR連携事業者認定	フードドライブ	防災備蓄品（食料・飲料水）の有効活用	消費者講座	防災教育との連携	教科等における指導（授業展開）	事業者への指導	
担当部	環境部	市長公室	保健所	子育て支援部	学校教育部	環境部	環境部	市長公室	経済部	学校教育部	学校教育部	環境部	
令和4年度	計画	周知媒体数：6件	周知媒体数：6件	周知延回数：105回	園児への指導 保護者への情報提供	食育だより等による周知：各校1回	食品ロス減による認定：20件	フードドライブ実施回数：3回	啓発物品の活用：5イベント等	消費者講座の開催：1回	実施校数：10校	授業実施校：10校	食品ロス削減での認定：20件
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 食品ロスに関する説明や食品ロス削減に関する取り組みについて広く情報提供を行う。 新たな周知方法を検討し、実施する。 10月が「食品ロス削減月間」であり食品ロス削減の取り組みを推進することを周知する。 <p>【周知内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品ロス発生量 消費期限、賞味期限の違い 食品ロス削減に向けた取り組みの紹介（フードドライブ、食品ロスダイアリー） 食品ロス削減月間 等 <p>【周知媒体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページ(6月、10月、2月) 広報ふなばし(フードドライブ開催：6月、10月、2月) リサちゃんだよりプラス(食品ロス削減月間：10月) 環境パネル展展示(6月) SNS(Twitter、Facebook、Instagram)(10月) デジタルサイネージ(本庁舎内モニター、各種サイネージ)(10月) 	<p>備蓄食料品等の消費期限の管理を徹底し、普段の生活で消費する、「ローリングストック法」をうまく活用するなどホームページ等で周知・啓発する。</p> <p>【周知内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ローリングストック法による備蓄方法の周知 庁内・自主防災組織に対して期限切れ前の備蓄品利活用に関する案内 <p>【周知媒体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページ(随時) 広報ふなばし 危機管理課Facebook 自主防災組織へ案内(5月) ふなばしポータル掲示板へ掲載(随時) 防災冊子へローリングストック法の掲載 	<p>食育関連事業等を活用し、食品ロス削減について周知を行う。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月の食育月間に資源循環課の協力を得て食品ロス削減についてのポスター掲示とフードドライブを実施(※6月の環境月間の取り組みとのコラボ) 毎月実施する幼児健診の会場でポスター掲示により来所者に周知 食品ロス削減につながるレシピ紹介(ホームページ) 市ホームページ、Facebookでの周知 <p>【周知方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食だより 壁新聞 食育媒体 食品ロス削減に関するパンフレット配布 等 	<p>園児には、食の大切さと食への興味関心が持てるよう野菜栽培、食育指導等を行う。また保護者に対しては、家庭での食品ロス削減に向けて情報を提供する。</p> <p>【周知方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食だより 壁新聞 食育媒体 食品ロス削減に関するパンフレット配布 等 	<p>児童生徒および保護者に対し、食品ロスに関する情報提供を行う。</p> <p>【時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月5日 環境の日 10月 食品ロス削減月間、世界食料デー月間 10月16日 世界食料デー <p>【方法】食育だよりや給食メモを通じた周知、啓発</p>	<p>既に認定をした事業者へのヒアリング・実地訪問を実施する。</p> <p>認定事業者から提出された報告書を元に模範的な取り組みに関してはホームページ等で周知・啓発を行う。</p> <p>制度上の改善点も検討し、さらなる認定事業者の充実を図る。</p>	<p>家庭や職場などで余った食材を集め、フードバンク団体へ寄付するフードドライブを実施することで、食品ロスを削減する。</p> <p>フードドライブへの参加を促進させるため、効果的な周知方法を検討し実施する。</p> <p>【受付場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各公民館(26館) ふなばしメグスバ 市役所本庁舎4階資源循環課 市内コンビニエンスストア <p>【開催時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月・10月・2月 <p>【周知媒体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページ(6月、10月、2月) 広報ふなばし(フードドライブ開催：6月、10月、2月) リサちゃんだよりプラス(食品ロス削減月間：10月) SNS(Twitter)(6月、10月、2月) デジタルサイネージ(本庁舎内モニター、各種サイネージ)(10月) 	<p>賞味期限のある備蓄食料品等の更新・入れ替えの際に、回収した備蓄食料品等を廃棄しないため、町会・自治会等の自主防災組織、フードバンクや市内の保育園等の希望する団体に配布する。</p> <p>【主な配布先】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織(町会・自治会等) 各種防災イベント 庁内 フードバンク 市内保育園 等 <p>備蓄食料品について、環境啓発における啓発物品として活用することで、環境配慮への気運を高めるとともに食品ロスの発生を防ぐ。</p> <p>【啓発物品の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 京葉港埠頭地区一斉清掃 ふなばし三番瀬環境学習館における校外学習 環境フェア 清掃工場見学 環境部所管施設(ふなばしメグスバ、ふなばし三番瀬環境学習館)利用者 	<p>専門家による食品ロスに関する講座を開催する。</p> <p>【開催時期】10月</p>	<p>賞味期限間際の防災備蓄食品を活用した給食メニューを実施する。</p>	<p>学習指導要領の内容に則り、学習者の年齢や発達段階に応じて、小・中学校とともに家庭科の「B」衣食住の生活に関する学習活動の充実を推進する。</p> <p>教科等の指導計画に沿った食に関する指導を実施する。</p>	<p>各講習会にて食べ残し防止・持ち帰りの検討・フードバンク等の紹介を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 従業員向け食堂や給食のある事業者へヒアリングをする。 ふなRと併せて掘り起こしを行い、取り組みを市民と事業者へ周知する。

実績	周知媒体数：17件	周知媒体数：6件	周知延回数89回	給食だより等による周知：27施設	食育だより掲載校数55校(65%)	既に認定した企業に対するヒアリング：3件 未認定企業に関するヒアリング：3件	フードドライブ実施回数：3回 ※常設フードドライブ：2施設	啓発物品の活用：7イベント等	消費者講座の開催：1回	実施校数：11校	授業実施校：小学校47校 中学校25校	食品営業許可新規講習会時の啓発 4回 食品衛生責任者実務講習会時の啓発 7回 食品リサイクル施設への立ち入り 4件	
令和4年度	内容	<p>食品ロスに関する説明や食品ロス削減に関する取り組みについて広く情報提供を行った。</p> <p>①市HP【常時】 ②広報ふなばし【6、10、2月】 ③リサちゃんだよりプラス【10月】 ④環境パネル展展示【6月】 ⑤SNS(Twitter)【6、10、2月】 ⑥デジタルサイネージ【6、10、2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本庁舎モニター(静止画) 駅前パデストラリアンデッキ(静止画) FACE(動画) 中央電力マシジョン(動画) <p>新たな周知方法を検討し、実施した。</p> <p>⑦ふなっぶ【6、10、2月】 ⑧こみ分別アプリ(さんあ〜る)【6、10、2月】 ⑨ふなばし情報メール【10、2月】 ⑩本庁舎入口メグスバ【10月】 ⑪10月が「食品ロス削減月間」であり食品ロス削減の取り組みを推進することを周知した。</p> <p>①公共施設での食品ロス削減パネル展【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ふなばしメグスバ ふなばし三番瀬環境学習館 本庁舎1階 <p>②民間施設での施設食品ロス削減パネル展【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> イトーヨーカドー船橋店 イオンモール船橋 東武百貨店船橋店 <p>③公共施設でのポスター掲示【10月】 ④民間施設でのポスター掲示【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内セブンイレブン店舗 <p>⑤YOUTUBE【10月〜】 ⑥ケーブルテレビ(JCOM)【10月】 ⑦地域情報サイト(まいふれ)【10月】</p>	<p>備蓄食料品等の消費期限の管理を徹底し、普段の生活で消費する、「ローリングストック法」をうまく活用するなど下記のとおり周知及び啓発することが出来た。</p> <p>【周知内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ローリングストック法による備蓄方法の周知 庁内・自主防災組織に対して期限切れ前の備蓄品利活用に関する案内 <p>【周知媒体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページ(随時) 広報ふなばし(12月1日号) 市公式Twitter及び危機管理課Facebook(10月) 自主防災組織へ案内(5月) ふなばしポータル掲示板へ掲載(随時) 防災冊子へローリングストック法の掲載(随時) 	<p>食育関連事業等を活用し、食品ロス削減について周知を行った。</p> <p>①食育展でポスター掲示(6/8〜16、20〜24)、とフードドライブ(6/11、12)を実施した。 ②幼児健診会場でポスター掲示を行った。(9月〜3月、84回) ③食品ロス削減につながるレシピを市ホームページで紹介した。(10月〜、7品) ④食品ロス削減推進月間に市ホームページ「ふなばしの食育」で周知した。(10月) ⑤食品ロス削減に関連する投稿をfacebookで発信した。(10月、2回)</p>	<p>10月の「食品ロス削減月間」にあわせ、公立保育園全施設において、保護者に対し、給食だより・壁新聞等で食品ロス削減に関する情報を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食の喫食が良くなるよう、調理の工夫、園児への声掛け、給食食材をアピールする等の食育を実施した。 	<p>6月および10月に食育だよりを通じて情報提供を行った。</p>	<p>既に認定した企業に対し、事業に関する意見聴取を行った。</p> <p>事業者の意見を反映し、オンライン申請制度の導入、申請書の統一、取り組み報告書の廃止を行った。</p>	<p>家庭や職場などで余った食材を集め、フードバンク団体へ寄付するフードドライブを実施した。</p> <p>【受付場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各公民館(26館) ふなばしメグスバ 市役所本庁舎4階資源循環課 <p>【開催時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①6月(1日〜17日) 回収量 292.5kg ②10月(17日〜31日) 回収量 790.5kg ③2月(1日〜17日) 回収量 425.1kg <p>・フードドライブへの参加を促進させるため、効果的な周知方法を検討し実施した。</p> <p>【周知媒体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページ(6月、10月、2月) 広報ふなばし(フードドライブ開催：6月、10月、2月) リサちゃんだよりプラス(食品ロス削減月間：10月) SNS(Twitter)(6月、10月、2月) <p>・フードドライブ事業の拡充を目指し、2月1日より資源循環課およびふなばしメグスバでの常設化を実施した。</p>	<p>下記のイベント等で防災備蓄品の配布を行った。</p> <p>①埠頭会一斉清掃 ②ふなばし三番瀬環境学習館校外学習 ③環境フェア ④清掃工場見学 ⑤環境部所管施設(ふなばしメグスバ、ふなばし三番瀬環境学習館)利用者 ⑥夏休み親子見学会 ⑦エコカレッジ受講生</p>	<p>実施日：令和4年10月3日 会場：市役所6階602会議室 テーマ：「食品ロスについて考えよう」 講師：樽谷 俊彦(公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・参加者数：23名)</p>	<p>市内小学校11校で賞味期限間際の防災備蓄食品を活用したメニューを提供した。</p> <p>メニュー例：ささみのクッパ、クリームサンド</p>	<p>小・中学校とともに家庭科の「B」衣食住の生活に関する学習活動において、全ての学校が食生活の学習内容を扱った。</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGsの視点からの授業展開を行った学校は、小学校47校・中学校25校だった。 食品ロス、フードロスを扱った授業展開を行った学校は、小学校44校・中学校23校だった。 	<p>新型コロナウイルス感染症や参加者状況により、一部中止となったが、食品営業許可新規講習会や食品衛生責任者実務講習会に参加し、参加者へ廃棄物の適正処理や減量、食品ロスの削減に関する啓発を行った。</p> <p>また、食品リサイクル施設への立ち入りを行い、飼料化・肥料化、バイオガス精製など適正な処理を行っているか確認した。市内事業者の更なる資源化の促進のため、ヒアリング等を行った。</p>
施策の評価	※1〜5	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる	2. 概ね予定(計画)どおり進んでいる	-	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる 2. 概ね予定(計画)どおり進んでいる	

評価	数値目標がある取り組み(数値達成率)	進捗状況
1	100%以上	1. 予定(計画)どおり進んでいる
2	80%以上100%未満	2. 概ね予定(計画)どおり進んでいる
3	60%以上80%未満	3. あまり予定(計画)どおり進んでいない
4	60%未満	4. 予定(計画)どおり進んでいない
5	評価対象外	5. 対象外

計画番号	13	14	
実施状況	実施を検討する取り組み	新たな取り組み	
区分	事業者へのアプローチ	未利用食品を活用するための活動の支援	
施策	食品関連事業者への周知・啓発	フードバンク活動助成金	
担当部	経済部	福祉サービス部	
令和4年度	計画	食品ロス削減に資する返礼品取扱い：1品 周知団体数：2団体	助成制度を新設
	内容	共同ビジネスマッチング事業等を通じ、事業者へ食品ロスとなる見込みの食品がある場合は、フードバンクへ寄附を検討することを周知・啓発する。またふるさと納税返礼品において、食品ロス削減に資する商品を取り扱うことを推進する。 農業者に規格外の農産物の加工やフードバンク活動に関する周知・啓発を図る。 【周知団体】 JAいちかわ JAちば東葛	市内でフードバンク活動を行う団体に対して支援物品の配送費を助成する「船橋市フードバンク活動団体助成金」を新設する。 【周知媒体】 ・市ホームページ ・広報ふなばし(4月15日号)

令和4年度	実績	食品ロス削減に資する返礼品取扱い：2品 周知団体数：3団体	助成制度を新設
	内容	食品ロス削減に資する返礼品として下記2品を取り扱っている。 ・梨シードル(株式会社アデカ) 外見や食感が悪くなったことにより廃棄されていた梨を使ったシードルを生産することで、食品ロスの削減に繋がった。 ・石垣島のバイナップルと船橋にんじんのコンフィチュール(Le cafe de Pomme) 新型コロナウイルスの影響で観光客が激減している石垣島で消費が減少したバイナップルと、船橋にんじんを使い商品化したコンフィチュールで、食品ロスの削減に繋がった。 また、共同ビジネスマッチング登録事業者向けに、食品ロスの解消に繋がる取り組みへの呼びかけや新規返礼品の募集について周知を行った。 以下の団体に規格外の農産物の加工やフードバンク活動に関する周知を行った。 ・JAいちかわ ・JAちば東葛 ・船橋農業青少年クラブ	市内でフードバンク活動を行う団体に対して支援物品の配送費を助成する「船橋市フードバンク活動団体助成金」を新設した。 【周知】市HP、広報ふなばし(令和4年4月15日号) 【実績】申請1件 交付決定1件
	施策の評価 ※1～5	1. 予定(計画)どおり進んでいる	1. 予定(計画)どおり進んでいる